

森林湖沼環境税に関する県民アンケート調査結果について

- ・個人の約6割、法人の約7割が、森林及び湖沼・河川の保全について「成果が出ている」または「どちらかといえば成果が出ている」と回答
- ・個人の約8割、法人の約9割が、森林湖沼環境税の仕組み（税額等）や税を活用した取組みについて「賛同する」または「どちらかといえば賛同する」と回答

1 調査概要

【個人】実施時期	令和3年6月25日（金）～7月8日（木）
実施方法	いばらきネットモニター制度により実施
実施対象	モニター登録者のうち県内在住者
回収結果	481名（回答率67.6%）
【法人】実施時期	令和3年6月25日（金）～7月8日（木）
実施方法	県HP内のアンケートフォームにて回答
実施対象	県内企業・団体
回収結果	132社・団体

2 調査結果（主な回答と回答率）

	個人	法人
問1 「森林湖沼環境税」の認知度 ・「森林湖沼環境税」について、少なくとも名称を知っている	43.7%	60.6%
問2 森林の重要な役割 ・「山崩れや洪水などの災害を防止する」（個人・法人とも最多）	87.1%	90.2%
問3 湖沼・河川の重要な役割 ・「水道用水や工業用水、農業用水などの水資源を安定的に確保する」（個人・法人とも最多）	87.3%	91.7%
問4 森林の保全のために必要な取組み ・「間伐や再造林（植栽）などの森林整備の促進によるCO ₂ 固定等の森林の機能向上」（個人・法人とも最多）	84.6%	87.9%
問5 湖沼・河川の保全のために必要な取組み ・「下水道への接続や、高度処理型浄化槽の設置などによる、生活排水の適正な処理」（個人・法人とも最多）	87.7%	82.6%
問6 森林の保全の実績についての評価 ・「成果が出ている」または「どちらかといえば成果が出ている」	57.0%	67.4%
問7 湖沼・河川の保全の実績についての評価 ・「成果が出ている」または「どちらかといえば成果が出ている」	62.2%	73.5%
問8 「森林湖沼環境税」の仕組み等への考え方 ・「賛同する」または「どちらかといえば賛同する」	78.4%	92.4%